

2022年の夏、故ロベールF. M. ヴリーゲン氏の夫人、亀谷喜久子様よりヴリーゲン氏の蔵書の寄贈を受けました。ヴリーゲン氏は「ポリフォニーに見る歓び」の著者として、ルネサンス音楽を学ぶ多くの音楽家に影響を与えた音楽学者であり、合唱指揮者でもあります。この蔵書構成をみてもおわかりのように時代を問わずご出身のフランドルの音楽に特化したユニークな収集であり他ではみられない書籍やエディションがあります。Joppich Zimmerの一角にまとめて配架いたしました。グレゴリオの蔵書印はおさずにいただいたときのままにしてあります。いつでもお手に取って閲覧することができます。

ヴリーゲン氏の略歴（亀谷喜久子夫人および兄のGuy Vliegenによる）

1928年 ベルギーリンブルグ州 レーケム生

2005年 日本、大阪府で帰天

1946年 ブラッセル大学哲学科入学

1949年 同大学 哲学と芸術学学士（BA）取得

1949年 ルーヴェイン大学 神学科入学

1953年 同大学歴史学、芸術学MA取得、淳心会司祭として来日

1956年 エリザベト音楽大学 宗教音楽専攻科終了

1956~1974年 エリザベト音楽大学 音楽学助教授及び合唱、オーケストラ指揮

1964~1978年 大阪教育大学 特設音楽科 専攻科講師及び合唱、オーケストラ指揮

1966~1986年 神戸女学院音楽科 音楽学講師及び合唱、オーケストラ指揮

1978~1994年 大阪芸術大学及び大学院音楽学科教授、音楽学学科長

1966~1975年 Osaka Palestrina Institute を設立。館長となる。ルネサンス・バロック時代の教会音楽関係の書籍、楽譜、録音資料、楽器などを収集。アマチュアの合唱団とプロの声楽家による少人数の合唱グループを編成しルネサンス教会音楽を中心に歌う合唱活動を活発に行う。NHK大阪放送合唱団を指導し「おはようコーラス」によってルネサンス合唱曲や教会音楽を紹介。

また教会オルガニストの養成を行う。

1975~1984年 還俗する。Pro Musica Institute を設立。館長。これは後に「ベルギー・フランドル交流センター」に変わる。

ベルギー王冠勲章 叙勲

日本国政府より勲三等瑞宝章叙勲

ヴリーゲン文庫目録

書籍

1. グレゴリオ聖歌関係
 - 1.1 パレオグラフィ
 - 1.2 研究書

- 2-1: 音楽史、作曲家個別研究
 - 2.1.1~23

楽譜

3. 定量記譜法時代の楽譜叢書 (学問的校訂版)
 - 3.1 個人全集
 - 3.2 叢書楽譜

4. ルネサンス・バロック時代の实用版合唱楽譜
 - 4.1. シリーズ楽譜 (宗教曲)
 - 4.1.2 アンソロジー (宗教曲)
 - 4.1.3. ピース楽譜 (作曲者順)
 - 4.1.4. 木岡英三郎編
 - 4.1.5. 同時代のミサ曲
 - 4.1.6 バインダーにファイルされた資料
[オランダ語の古い宗教曲]
[ラテン語ミサ曲]
[宗教的小品・ミサ曲ピース、世俗曲小品 主に Annie Bank 版]
[宗教的小品・ミサ曲ピース、世俗曲小品 主に Annie Bank 版]
 - 4.1.7. ベルギー教会音楽 (バロック~現代作曲家) /現代の小教会のための曲集
 - 4.2 世俗曲
 - 4.2.1 アンソロジー
 - 4.2.2 ピース楽譜
 - 4.2.3 批判的校訂版

5. その他
 - * フランドル民俗音楽
 - * 印刷譜ファクシミリ版 (パートブック)
 - * 中世音楽合唱団私家版楽譜

1.グレゴリオ聖歌関係（写本および文献）

1.1(パレオグラフィー)

- *Les principaux Manuscrit de chant Gregorien, Ambrosien, Mozarabe, Gallican, Bd.1:
Le Codex 339 de la Biblioteque de Saint Gall, Solesmes, c1992
- *Les principaux Manuscrit de chant Gregorien, Ambrosien, Mozarabe, Gallican, Bd.10: Le
Codex 239 de la Bibluotheque de Laon, Solesmes, c1992
- *Les principaux Manuscrit de chant Gregorien, Ambrosien, Mozarabe, Gallican, Bd.19:
Graduel de Klosterneuburg, Herbert Lang, 1974
- *Les principaux Manuscrit de chant Gregorien, Ambrosien, Mozarabe, Gallican,
Deuxieme serie, 1: Antiphonaire de Hartker; Manuscrits de Saint-Gall 390-391, Solesmes,
1992
- *Les principaux Manuscrit de chant Gregorien, Ambrosien, Mozarabe, Gallican,
Deuxieme serie, (Monumentale), II; Cantatorium de Saint-Gall, 359, Solesmes, 1988
- *Les principaux Manuscrit de chant Gregorien, Ambrosien, Mozarabe, Gallican, IV:
Le Codex 121 de la biblioteque d'Einsiedeln, Solesmes 1992

1.2(研究書)

- *La notation musicale des chants liturgiques latins, presentee par les moines de Solesmes,
Solesmes, 1991

Jacques Hourlier 師によるフランス語のグレゴリオ聖歌記譜法の文献です。

- *Dom Eugene Cardine O.S.B.: Semiologie van het Gregoriaans, Nederlandse Vertaling
カルディーヌ師によるグレゴリオ聖歌セミオロジーの書ですがオランダ語訳です

- *Fr. Dominique Fournier: Semio-Esthetique du chant Gregorien; D'apres le Graduel Neume
de Dom Eugene Cardine. Solesmes, 1990

ほとんどがネウマの譜例から成ります。目次をネウマのインデックスとして使うことができ、大変わかりやすい構成です。

- *Alberto Turco: Les Antiennes d'introit du chant Romanin; Il cantgo Romano-Antico
Antiohona Inroitu in comparazion con il Gregoriano. Solesmes, c1993

トゥルコ師による興味深いパレオグラフィカルな研究書です。イントロイトゥスを例にとり、古ローマ聖歌とグレゴリオ聖歌、さらにミラノ聖歌を比較したものです。

- *Alberto Turco: Het Gregoriaans Basiscurus. Utrecht, Nederlandse Sint-Gregoriusvereniging,
1993

* Alberto Turco: Het Gregoriaans Tonen en modi. Utrecht, Nederlandse Sint-Gregoriusvereniging, 1993

* Fred Schneyderberg: Stemmingen en stemgebruik in het gregoriaans. Utrecht, 1991

* Tijdschrift voor Gregoriaans 1997-1

オランダ語によるグレゴリオ聖歌関係の逐次刊行物です。

* Bloemlezing oudromeins; Oudromeinse misgezangen van veertien zon en feestdagen uit het Handschrift C 74 van Santa Cecilia in Trastevere door Loek van Lijden

オランダ語による研究書。古ローマ聖歌に関するパレオグラフィカルな文献です。

* Gregoriaans zingen Een handreiking Deel 1 en 2 Jacqueline Elemans

オランダ語によるグレゴリオ聖歌の詩編唱を含む歌唱実践の文献です。

* Vormen en stijlen in het Gregoriaans Jan Valkestijn

オランダ語によるグレゴリオ聖歌の歌唱教本。フォルム、様式ごとに分類してエキササイズできるようにになっています。

2-1: 音楽史、作曲家個別研究

ルネサンス音楽史関係書籍から、作曲家の個人研究

2.1.1 Wolfgang Mischke: Studien zu den Cantus-Firmus-Messen Guillaume Dufays, I, II

Berlin, Merseburger, 1968 (ドイツ語)

ベルリン音楽学研究所でアダム・アドリオが編纂する研究叢書の13巻として出版されています。ギョーム・デュファイ(c1400-1470)のミサ曲におけるカントゥス・フィルムス労作の分析を通じて定量音楽時代の対位法を論じていくものです。ミサ曲は Missa Caput, Missa Se la face ay pale, Missa Ecce ancilla Domini, Missa L'homme arme, Missa Ave regina caelorum が取り上げられています。

2.1.2 Johannes Ockeghem; Actes du XLe Colloque international d'etudes humanists

Klincksieck, 1998 (英語、フランス語、ドイツ語)

ヨハネス・オケゲム(c1410-1497)に関する40回目の国際会議の時の kongress・ベリヒトになります。この時点でのオケゲムに関する最先端の研究動向がわかります。30人の学会報告からなり、ミサ・ミミの問題では日本人研究者、宮崎晴代さんの学説について何度も言及されています。

2.1.3, G.van Hoorn: Jacob Obrecht, Martinus Nuijhoff 1968 (フランス語)

ヤコブ・オブレヒト(c1450-1505)はデュファイとジョスカンの中間に位置するフランドルの作曲家です。日本でも最近は少し演奏されるようになってきましたが、オブレヒト

のモノグラフで日本語で読めるものはありません。この書は彼の伝記とともに作品—ミサ 29 曲、モテット 31 曲、シャンソン 39 曲をそれぞれ写本情報と楽曲解説をしたもので、基本的な作品情報が得られる大変有意義なものです。

2.1.4. Helmuth Osthoff: Josquin Desprez, I & II, Hans Schneider, 1962 (ドイツ語)

ジョスカン・デ・プレ (c1440-1521) の研究書です。1 巻の第一部が生涯と作品の概論、2 巻が作品論。ミサ曲を 5 つのグループに分けて論じています。第二巻は第一巻後半の続きです。史料研究、セクエンツィア・モテット、アンティフォナ・モテット (この言い方はテキストのもとの典拠ジャンルを示します) マニフィカト、イムヌス、テ・デウム。またテキストの出典—旧約聖書からの作品と新約聖書からの作品に分けて論じています。第 2 巻の広範は世俗作品を扱っています。

2.1.5. Josquin des Prez; Proceeding of the International Josquin Festival

Ed. By Edward E. Lowinsky, London, Oxford Univ. 1976 (英語)

これはニューヨークのリンカーンセンター内、ジュリアード音楽院で開催された国際ジョスカンフェスティバルの学会報告集です。1.伝記的背景、2.源泉史料研究、3.様式と分析、4. ジャンル研究、5.個別研究、6.演奏実践、7.演奏と解釈に関するワークショップ、8.批判的校訂版に関するシンポジウム。

ワークショップとシンポジウムは参加者の発言内容もそのまま採録されています。ジョスカン研究には大変刺激的な有用な会議録です。

2.1.6. Frits de Haen: Josquin Des Prez. Drukkerij Paesen, 1988 (オランダ語)

ジョスカンの研究書です。1.生涯、2.ミサ曲、3.モテット、4.世俗曲、5.葬送音楽、という内容です。興味深いのは 5 章で葬送、または追悼のための楽曲だけを取りあげていることです。グレゴリオ聖歌のレクイエムの旋律を用いた有名な、オケゲムの死を悼む挽歌—Nymphes de bois で始まるフランス語の哀悼歌を特別に論じています。

2.1.7. Wolfgang Boetticher: Orlando di Lasso und seine Zeit. 1532-1594.

Kassel, Bärenreiter, 1958 (ドイツ語)

オルランドゥス・ラッス (1532-1594) の包括的な研究書です。20 世紀の代表的な音楽学者ベティッヒャーの大著です。ラッススは膨大な作品を残していますのでこの書もかなり大部です。相互参照できる索引も大変充実しています。

2.1.8. Orlandus Lassus en Antwerpen 1554-1556. Antwerpen, Museum Vleeshuis, 1994

(オランダ語)

アントワープにおけるラッソーという希少な書です。彼は生涯の間様々な土地を転々としておりましたが 1554 年の終わりころから 56 年までアントワープに滞在し、同地で楽譜出版もしております。この時期に特化して複数の著者が書いています。また楽譜、人物像を含む図版も豊富です。

2.1.9. Ignace Bossuyt: De componist Alexander Utendal (ca. 1543/1545-1581).

Brussel, Paleis der Academien, 1983 (オランダ語)

アレクサンダー・ウテンダル (c1530-40~1581) というフランドルの作曲家の作品研究です。日本ではほとんど名を知られていない作曲家ですが資料室には若干楽譜を所蔵しております。Das Chorwerk の 30 巻にはジョスカンの作品と共に彼のドイツ語のモテットが所収され、また Denkmaler Deutscher Tonkunst, Jahrgang, 138/139 には彼の 7 Psalmi poenitentiales(7つの懺悔詩編)があります。

2.1.10 Leo Schrade: Monteverdi; Creator of Modern music, New York, Norton, 1969

(英語)

20 世紀最大の音楽学者の一人であるレオ・シュラーデがシュヴァイツァー博士に献呈したモンテヴェルディ研究書です。近代音楽の出発点としてモンテヴェルディを捉え伝記として彼の生涯に沿って作品論を展開していきます。

2.1.11 Frits de Haen: Monteverdi, Peer, Alamire, 1989 (オランダ語)

コンパクトなモンテヴェルディの作品論。彼の生涯の軌跡をたどりながら、まずセコンド・プラティカ論を述べ、オルフェオ、アリアンナ、ヴェスプロなどの作品論に入っていきます。

楽派研究

2.1.12 Ch. Van den Borren: Geschiedenis van de Muziek in de Nederlanden, Deil 1

Antwerpen, De Nederlandsche Boekhandel, 1948 (オランダ語)

タイトルの通りネーデルランド音楽史です。現在では「フランドル楽派」という呼び方が一般的になっています。フランドル地方出身の音楽家たちが大活躍したのは 15~16 世紀にかけてですのでこの書も中世から説き起こしてラッソまでを範囲としています。第一部を中世として、音楽理論、グレゴリオ聖歌、世俗単旋律歌謡を述べ、第二部ではブルゴーニュ楽派としてデュファイ、オケゲム、ジョスカンとその同時代人たちを述べていますがその中にはラリーユ、フェヴァン、ブリュメール、アグリコラ、コンペール、などわたしたちがフランドル楽派として認識している作曲家たちもふくまれています。そして第三部のルネサンスはウィラールト、ゴンペール、クレメンス・ノン・パパ、ローレ、そして最後にラッソー、モンテがきます。この中でも細かく時代区分されておりますので一時代前のフランドルの音楽学者によるフランドル楽派の時代様式のとらえ方を知ることができます。

2.1.13. Solange Corbin: L'église à la conquête de sa musique, Gallimard.

Pour la musique ;Collection dirigée par Roland-Manuel のシリーズです。フランス語による中世教会音楽史。12 使徒のデオダケーの時代からキリスト教霊性における音楽が論じられます。

(フランス語)

2.1.14 Eugeen Schreurs: Het Nederlandse polyfone Lied, Peer, Alamire. 1986

(オランダ語)

これはオリジナルの譜例を中心にした興味深い著作です。国際様式化したフランドルの技法がドイツ、イタリア、スペインなどでどのように定着していったかを細かく時代区分した

から述べています。例えば「1480年から1520年までのイタリア、スペインにおけるフランドル・ポリフォニー」のように。フランドル楽派に特化し、それを核とした視点の音楽史学書です。

2.1.15. Ignace Bossuyt: De Vlaamse polyfonie. Leuven, Davidsfonds, 1994 (オランダ語)

この書は「フランドル」(Vlaamse) というタームを用いておりますので音楽史研究の新しい世代の書です。カラー刷りの図版がふんだんに使われ、フランドル楽派全体、全ジャンルを網羅した楽しい読み物になっています。楽譜の図版だけではなく美術も豊富にありますのでフランドルの世界全体を感じることができます。またインデックスが充実していますので特定のタームや曲名から検索するにも便利です。

2.1.16. James Haar(ed.): Chansdon & Madrigal 1480-1530; Studies in comparison and contrast; A Conference at Isham Memorial Library, September 13-14, 1961

Harvard Uni, 1964(英語)

これもフランドル楽派のカテゴリーに入ります。タイトルの通り会議録になっています。序文をグスタフ・リースが書き、登壇者もハワード・メイヤー・ブラウン、ダニエル・ハーツなど60年代を代表する代表的なルネサンス音楽史家たちです。この50年にフォーカスしてシャンソン、マドリガーレを論じています。ここで扱われている楽曲48曲の譜例が巻末に収録されているのも大変ありがたいです。

2.1.17 Hugo Leichtentritt: Geschichte der Motette,

Wiesbaden, Breitkopf, 1967 (ドイツ語)

音楽史の大家ライヒテントリットのモテット史です。モテット前史にあたるいわゆるフランスのモテトゥスからはじまり、フランドルを第一期、第二期と分け、ジョスカンとラッソーを個別に章を与えて立項しています。パレストリーナ、モンテヴェルディを経て、その後は国別にドイツ(シュッツからバッハ)、スペイン(モラーレス、ゲレーロ、ビクトリア)、フランス(セルミジ、ル・ジュンヌ、デュ・モンなど)、イギリス(タリス、バード、ターヴァナーなど)、そして最後にバッハ時代が来ています。バロックにいたるモテット史をシステムティックに概観しています。

2.1.18. Lewis Lochwood(ed.): Palestrina Pope Marcellus Mass,

New York, Norton, c1975(英語)

これはNorton Critical scoresのシリーズで大変興味深い1冊です。パレストリーナの有名な「教皇マルチェルスのみサ」をめぐる諸問題と楽譜です。まず彼の伝記のあとにこの曲に関する同時代人達の言及を集めています。そのなかには今は聖人となっているミラノの司教カルロ・ボロメオもおります。それからイエッペセン他による作品の分析があり楽譜全曲の校訂があり、最後に後の時代の評価、ベートーヴェン、ワーグナーやヴェルディなどの評価も所収され、この作品の音楽史全体における意義付けがなされています。

2.1.19. Muziek aan het hof van Margaretha van Oostenrijk, Jasarboek van Vlaamse centrum voor oude muiek, Jaargang III, Peer, Musica Alamire c1987

マルグリット・ドートリッシュは神聖ローマ皇帝マクシミリアン1世の娘としてブルゴーニュで生まれ、傑出したハプスブルク家の女性です。ネーデルラント17州の総督も務め、後のスペイン国王カルロス1世(皇帝カール5世)の養育もゆだねられます。そのようなマルグリットは音楽家のパトロンでもあり、ブリュッセルのMS,228 および MS11239 で知られる Album de Marguerite d'Autriche のファクシミリとそれをめぐる論集が今回の寄贈本のなかに含まれています。フランドル文化のただなかに生きたマルグリットの名を冠したこの曲集はラリーユ、オケゲム、ブリューム、アグリコラなどルネサンス時代の大家のアンソロジーとして比類のない曲集でしょう。両MSのファクシミリ・エディションも共に寄贈されました。

2.1.20.: Ignace Bossuyt: Passietijd in polyfonie. Leuven, Davidsfonds,c1997 (オランダ語)

四句節に歌われる多声楽曲を考察した研究書です。クレキヨン、アルカデルトのエレミア哀歌、またクレメンス・ノン・パバ、ジャッケス・デ・ヴェルト、フィリップ・ロジャーの受難モテット、また最後に大変興味深いことにラッススの Stabat Mater についての考察があります。教会史のなかにおける Stabat Mater,そしてフランシスカンに出自をもつことからボナヴェントゥラにも言及されています。このような視点でルネサンス音楽が述べられる音楽史の書物は日本にはないので大変貴重と言えます。

2.1.21: Johan Van Cauwenberge: Magister X; Een fictief reiverhaal van een Vlaams polyfonist
Peer, Alamire 1998 (オランダ語)

15世紀から16世紀にかけてヨーロッパ全土で活躍したフランドル楽派の多声音楽の歴史を地域別に論じた小著です。当時の地図や図版が豊富で戦争、婚礼、埋葬、演説など生活の座が生き生きと描かれています。

2.1.22: Western plainchant in the first millennium; Studies in the Medieval liturgy and its music, Ashgate c2003

1000年までの古ローマ聖歌を含む単旋律聖歌をテーマとした論集です。その分野における第一人者が執筆しています。

2.1.23; La Messe de Tournai; Une messe polyphonique en l'honneur de Notre-Dame a la Cathedrale de Tournai au XIVE siècle. Archives du Chapitre cathedral de Tournai et association des diplomes.. c1988

トゥルネーのミサとして知られる音楽史上重要な14世紀のミサ通常文のセットの作曲です。これは通常文の5楽章に Ite Missa est に通作されたもので、それまでのミサの作曲といえば固有文であったのが言葉の変わらない通常文に作曲されたということは後の循環ミサ曲の先駆けです。そのオリジナルファクシミリと注解、そして Mercier 教授による解説譜。

2-2 ; 音楽理論

2.2.1 Knud Jeppesen: Counterpoint; The Polyphonic Vocal Style of the Sixteenth Century

Translated, with an introduction by Glen Haydon, Prentice Hall, [c1960] (英語)

2.2.2 Jaap Vrancken: Het contrapunt; Hedendaagsche muziek en polyphone vormen(moteto, koraalvoorspel, fuga etc.) Utrecht, Uitgeversmaatschappij 1948 (オランダ語)

2.2.3 Gioseffo Zarlino: The Art of Counterpoint; Part three of Le Istitutioni Harmoniche 1558

Translated by Guy A.Marco and Claude V.Palisca,

New Haven, Yale University c1968 (英語)

2.2.4 Edgar H. Sparks: Cantus firmus in Mass and Motet 1420-1520

New York, Da Capo press 1975 (英語)

中世後期から盛期ルネサンスまで、つまりジョスカン・デ・プレの時代までの 100 年にフォーカスしてカントゥス・フィルムス労作をジャンル別に分析したものです。

2.2.5. Carl Parrsh : The notation of Medieval music; New York, Norton c1959 (英語)

中世の記譜法に関する書です。ネウマ記譜法、単旋律世俗音楽、初期ポリフォニー（ネウマ上に記譜される初期多声音楽）からアルス・ノヴァまで、また最後に鍵盤タブラチュアの記譜法について述べられます。ありがたいことに豊富なファクシミリの譜例に対して英訳がなされています。

2,2,6. Willi Apel: The notation of polyphonic music 900-1600, Cambridge,

The Medieval Academy of America 1953

古楽の記譜法に関しては最も基本的な文献です。東川清一氏が「ポリフォニー音楽の記譜法 1450-1600 年」として翻訳をされておりそれは資料室も所蔵しております。しかし原著が 900 年からというのに対し翻訳は 1450 年からになっております。それは 900 年から 1450 年にわたる「黒譜記譜法」にあたる 3 章の訳を省略しているからです。したがって日本語では The notation of ensemble music: Black notation が読めませんので原著があるのはありがたいことです。アーペルは音楽史の時代順に述べるのではなく最も難解な黒譜記譜法をあとまわしにし、タブラチュアを最初に持ってきて独習者にもとりつきやすいように配慮しているのです。

2.2.7.Philippe de Vitriaco: Ars Nova, American Institute of Musicology, 1964

Corpus Scriptorum de Musica,8

フランスの音楽理論家、作曲家、詩人でもあったヴィトリ Philippe de Vitry(1291-1361) による理論書 Ars Nova の原文ラテン語の校訂版です。アメリカ音楽学協会から Gilbert Reaney, Andre Gilles, Jean Maillard の校訂によって出版されています。中世ルネサンス音楽史研究会訳の日本語訳が資料室にありますので日本語訳を添えて配架しておきます。

2.2.8. Heinrich Glarean : Dodecachordon I &II American Institute of Musicology,1965

Musicological studies and documents, 6

著者グラレアヌスは 1488～1563 年、つまり盛期ルネサンスを生きたスイスの音楽理論家です。この「ドデカコルドン」(12 旋法論) は 1547 年に刊行されており、後世への影響という観点からも重要な理論書です。

グレゴリオ聖歌は 8 つの教会旋法をベースにしていますが、h の音が b に変位することがしばしばあります。b 音が入ることによって近代の Dur-Moll システムに近い旋律を生み出す。長調短調に当たる旋法をエオリア、イオニア旋法として同等の地位を与えたのがグラレ

アヌスのドデカコルドンです。

ドデカコルドンは3部からなり、I巻には1部と2部本体が収められ、II巻は3部と引用譜例です。論述したことの例としてふんだんに楽曲を例に出してきていますが中途半端な引用ではなく完結していますのでこれで演奏を楽しむこともできます。

3. 定量記譜法時代の楽譜叢書（学問的校訂版）

3.1 個人全集

***Monte, Filippo de:Il primo libro de madrigali, spirituali a cinque voci**

(ed by) Dr.P.Nuten, Brussel, Palaeis der Academken 1958

* **Il secondo libro de madrigali, spirituali a sei sette voci**

(ed by) Dr.P.Nuten, Brussel, Palaeis der Academken 1958

***Philippi de Monte Opera new complete edition** ed by Milton Steinhardt,
Leuven University Press 1975

Series A; Motets vol.1, Liber primus Sacrarum Cantionem cum quinque vocibus,
Venetiis, Hier.Scotto 1572
Series A:Motets vol.II, Liber II.Sacrarum Cantionum cum quinque vocibus, Venetiis 1573
Series A:Motets vol.III, Liber III.Sacrarum Cantionum cum quinque vocibus, Venetiis 1574
Series A:Motets vol.IV, Liber IV.Sacrarum Cantionum cum quinque vocibus, Venetiis 1579
Series A:Motets vol.V, LiberI.Sacrarum Cantionum cum sex et duodecim vocibus,
Venetiis 1585
Series B:Masses vol.I,four Masses from Liber I Missarum, Antverpiae 1587
Series D;Madrigals vol.I, Madrigali a cinque voci libro primo Roma 1554

***Jacobus Obrecht Opera Omnia**, ed.by A.Smijers,

Amsterdam, Prostat apud G.Alsbach & Co

Vol.I,Fasc 1: Missa Je ne demande,1953

Vol 1,Fasc.III:Missae Fortuna desperate, 1954

Vol.1,Fasc.V:Missae Salve diva parens,1957

Missae VI:Sub tuum presidium, ed by M.van Crevel c1960

Missae VII.Maria zart c1964

3.2 叢書楽譜

***French secular music of the late fourteenth century** ed.by Willi Apel,

Cambridge, Medieval Academy of America,1950

***Corpus Mensurabilis Musicae** American Institute of Musicology

定量音楽大全と称される叢書楽譜で、白譜定量記譜法で書かれた作品の集成を目指しています。この中に多くの個人全集も含まれます。すでに資料室に所蔵している個人全集もありますので重複していない巻をここに記します。

4.Jacobus Clemens non Papa Opera omnia

4.1;Missae Misericorde Ed by Bernet Kempers 1951

- 4.1/2: Missa Virtute magna Ed by Bernet Kempers 1954
- 4.1/3: Missa en Espoir Ed by Bernet Kempers 1954
- 4.1/4: Missa Ecce quam bonum Ed by Bernet Kempers 1954
- 4.2: Souterliedekens (Psalmi Neerlandici) Ed by Bernet Kempers 1953
- 4.3: Cantiones Sacrae Ed by Bernet Kempers 1957
- 4.4: Magnificat Ed by Bernet Kempers 1958
- 4.5: Missa Spes Salutis/Missa Gaude lux Donatiane/Missa Languir bmy fault
Ed by Bernet Kempers 1958
- 4.6: Missa Pastores quindnam vidistis/Missa Caro mea/Missa Jay veu le cerf
Ed by Bernet Kempers 1959
- 4.7: Missa a la Fontaine du / Missa Quam pulchra es/Missa Panis quem ego dabo/Missa
Or combine est Ed by Bernet Kempers 1959
- 4.9: Cantiones Sacrae Ed by Bernet Kempers 1960
- 4.10: Chansons Ed by Bernet Kempers 1962
- 4.11: Chansons Ed by Bernet Kempers 1964
- 4.12: Cantiones ecclesiasticae lib.1-4,1553 Ed by Bernet Kempers 1965
- 4.13: Cantiones ecclesiasticae lib.5-8,1553 and Psalmi selecti quinque et sex vocum
1553/54 Ed by Bernet Kempers 1966
- 4.14: Cantiones Sacrae 5 et 6 vocum ex typographia Phalesii, 1554
Ed by Bernet Kempers 1966
- 4.15: Motecta ex officina Latii & Waelrandi & del Laberinto excusa MDLN
Ed by Bernet Kempers 1966
- 4.16: Moteta primum in lucem edita 1554/1555
Ed by Bernet Kempers 1968
- 4.17: Cantiones ecclesiasticae Lib.IX,X,XI,5 vocum et Moteta postume edita ex officina
Waelrandi & Latii, 3,4,5,& 6 vocum Ed by Bernet Kempers 1969

5: Antonii Brumel Opera Omnia

- 5.1 Missae; Je nay dueul/Begerette savoyenne/Ut re mi fa sol la/L'Homme arme/Voctimae
Paschali Ed by Barton Hudson 1969
- 5.2: Missa Bon temps/Missa Dominicalis/Missa Descendi in hortum/Missa Sine nominee
Ed by Barton Hudson 1970
- 5.3: Missa Et ecce terrae motus Ed by Barton Hudson 1970
- 5.4: Missa de Beata Virgine/Missa de Dringhs/Missa al'Ombre d'ung buissonet/Missa pro
Defunctis/Missa Sections Ed by Barton Hudson 1980
- 5.5: Motetta Ed by Barton Hudson 1972

5.6: Magnificat/Opera Ed by Barton Hudson 1972

6:Nicolai Gombert Opera omnia

6.1:Missae IV Vocum 1/4 Ed by Joseph Schmidt Gorg 1951
6.2:Missae V Vocum 5/8 Ed by Joseph Schmidt Gorg 1954
6.3:Missae VI Vocum,Credo (8 vocum) Ed by Joseph Schmidt Gorg 1963
6.4:Magnificat Ed by Joseph Schmidt Gorg 1957
6.5:Cantiones Sacrae Ed by Joseph Schmidt Gorg 1961
6.6:Cantiones Sacrae Ed by Joseph Schmidt Gorg 1964
6.7:Motecta 5v Ed by Joseph Schmidt Gorg 1968

14:Cipriani Rore Opera Omnia

14.1: [Liber Primus quinque Vocum] Ed by Bernhardus Meier 1959
14.2: Madrigalia 5 vocum Ed by Bernhardus Meier 1963
14.3: Madrigalia 5 vocum Ed by Bernhardus Meier 1961
14.5:Madrigalia 3-8 vocum Ed by Bernharduas Meier 1971
14.7:Missae Ed by Bernharduas Meier 1966

22:Alexander Agricola Opera Ominia

22.1: Missa Le Serviteur/Missa Je ne Demande/Missa Malheur me Bat/Missa In Myne Zyn
Ed by Edward R.Lerner 1961
22.2:Missae Fragmenta missarum Ed by Edward R.Lerner 1963
22,3:Lamentationes/Hymni/Magnificat Ed by Edward R.Lerner 1966
22.4:Motetta/Contrafacta Ed by Edward R.Lerner 1966
22.5: Cantiones/Musica Instrumentalis/Opera Dubia
Ed by Edward R.Lerner 1970

31 :Jacobi Arcadelt Opera Ominia

31.1:Missae Noe Noe/Missa Ave Fegina Caelorum/Missa De Beata Virgine
Ed by Albertus Seay, 1965
31.3:Il secondo Libro di Madrigali Ed by Albertus Seay, 1967
31.4:Il Terzo Libro di Madrigali Ed by Albertus Seay, 1968
31.5:Madrigali,Libro Quarto Ed by Albertus Seay, 1968
31.6; Madrigali, Libro Quinto Ed by Albertus Seay, 1967
31.7: Madrigali Miscellanei Ed by Albertus Seay 1969
31.8: Chansons I Ed by Albertus Seay, 1968

4.ルネサンス・バロック時代の实用版合唱楽譜

4.1: シリーズ楽譜 (宗教曲)

Van Ockeghem tot Sweelinck; Nederlandse Muziekgeschiedenis in Voorbeelden

Uitgegeven door Prof.Dr,A.Smijers,,Amsterdam ,G.Alsbach & Co. 1952

オケゲムからスウェーリンクへというフランドル音楽史を概観するシリーズです。ジョスカン・デ・プレの全集を校訂した音楽学者スマイヤー氏の監修によります。この叢書の全体像を把握しておりませんが、寄贈されたのは7巻までです。そして日本でこのシリーズを所蔵しているのはエリザベト音楽大学と近代音楽館だけで、やはり7巻までを所蔵しております。コンテンツは以下の通りです。ミサ曲の一部などが集められ、譜例集の性格になっています。

1 巻

1. Ockeghem, J:Kyrie uit de Missa L'Homme arme
2. Ockeghem,J;Intemerata de Mater
3. Ockeghem,J:D'ung aultre amer
4. Busnoys,A:Kyrie uit de Missa L'Homme arme
5. Busnoys,A.:Regina coeli, Laetare
6. Busnoys,A: Anima mea liquefacta est
7. Busnoys,A:Corpus digne -Dieu quell mariage
8. Basiron, P:D'un aultre amer

2 巻

9. Caron:Agnus Dei uit de Missa L'Homme arme
10. Barbireau,J: Osculetur me osculo oris sui
11. Hobrecht,J:Kyrie uit de Missa Libenter gloriabor
12. Hobrecht,J:Kyrie uit de Missa Adieu mes amours
13. Hobrecht,J:Kyrie uit de Missa Rose playsante
14. Philipon:Rosa playsant

3 巻

15. Hobrecht,J:Salve regina
16. Hobrecht,J:Ladet u ghenoughen, liever Johan
17. Hobrecht,J:Waer sij di han
18. Hobrecht,J:Lacen adieu, wei zoete partye
19. Hobrecht,J:Den haghel ende die calde snee

20. Hobrecht,J:Weer ghij, wat mynder
21. Hobrecht,J:Ic hoerde de clocskins luden
22. Hobrecht,J:Als al de weerelt in vruechden left
23. Hobrecht,J:Draghe de mutes clutse
24. Hobrecht,J:Ic en hebbe gheen ghelt
25. Hobrecht,J:Ic weinsche alle scoene

4 卷

26. Tinctoris,J:Agnus Dei uit de Missa cunctorum plasmator
27. Agricola,A:D'ung aultre amer
28. Agricola,A:D'ung aultre amer
29. Agricola,A:D'ung aultre amer
30. Agricola,A:Tout a par moy
31. Craen,N:Si ascendero caelum
32. Compere, L:Kyrie uit de Missa L'homme arme
33. Compere,L:O bone Jesu,illumine oculos meos
34. Compere,L:Lourdault
35. Compere,L:Se mieult ne vient d'amours
36. La Rue,P.de:Kyrie uit de Missa Incasement
37. La Rue,P.de:Vexilla regis prodeunt

5 卷

38. La Rue.P.de:Mijn hert altijt
39. Josquib des Prez:Kyrie uit de Missa L'homme arme
40. Josquib des Prez:Kyrie uit de Missa Mater Patris
41. Brumel, A:Mater Patris et filia
42. Josquin des Prez: Victimae Paschali laudes
43. Ghizeghem,H.van: De tous biens playne
44. Josquin des Prez: Benedicta es coelorum regina
45. Josquin des Prez Josquin des Prez: L'homme arme
46. Josquin des Prez: Adieu mes amours
47. Josquin des Prez: Petite camusette

6 卷

48. Brumel,A:Lauda,Sion, Salvatorem
49. Weerbecke,G.van:Kyrie uit de Missa princesse d'amourette

50. Weerbecke,G.van:Verbum caro factus est
51. Weerbecke,G.van:Tenebrae factae sunt
52. Isaac,H:Kyrie uit de Missa Quant j'ay au cueur
53. Busnoys,A:Quant j'ay au cueur
54. Isaac, H: Puer natus est nobis
55. Isaac,H:Ich stund an einem Morgen
56. Isaac,H:Isbruck, ich muss dich lassen
57. Isaac,H:Donna, di dentro dalla tua casa
58. Isaac,H:Par ung jour de matinee
59. Isaac,H:E qui la dira
60. Stappen,C.van:Ave Maria, gratia plena

7 卷

61. Mouton, J:Quaeramus cum pastoribus
62. Mouton, J:Salve, Mater salvatoris
63. Mouton,J:Gaude, virgo Katherina
64. Richafort, J:Christus resurgens ex mortuis
65. Hellinck,L:Missa Christus resurgens
66. Arcadelt,J:Io mi rivolgo indietro
67. Gombert,N:Homo erat in Jerusalem

* (Amsterdam で出版されているシリーズ楽譜ですがシリーズ名不明。編者が J.A.Bank。シリーズ番号がヴリーゲン氏によって書き込まれていますが、印刷にはないので作曲者のアルファベット順に記入しています)

- *Anerio,F.: Missa Hor le tue forze adopra
- *Anerio,F.: Missa brevis
- *Animuccia,G.: Missa Ave maris stella
- *Anonymo: Missa de B.Maria Virgine
- *Arcadelt,J.: Missa Noe,noe
- *Clemens,J.: Missa misericorde
- *Dufay,G: Gloria in excelsis Deo
- *Dufay,G.: Magnificat VIII Toni
- *Fevin,A: Missa Ave Maria
- *Kerke,J,de: Missa Refina coeli
- *Josquin des Pres: Ave Maria
- *Josquin des Pres: Missa Pange lingua

- *Josquin des Pres: Missa Hercules dux ferrariae
- *Lassus,O.de: Missa Puisque j'ai perdu
- *Lassus,O.de: Missa Octavi Toni
- *Lassus,O.de: Missa Vinum bonum et suave
- *Lassus,O.de: Missa Laudate Dominum
- *Lassus, O.de: Psalmus poenitentialis,1
- *Lassus, O.de: Psalmus poenitentialis,II
- *Lassus, O.de: Psalmus poenitentialis,,III
- *Lassus, O.de: Psalmus poenitentialis,IV
- *Lassus, O.de: Psalmus poenitentialis,V
- *Lassus, O.de: Psalmus poenitentialis,VI
- *Lassus, O.de: Psalmus poenitentialis,VII
- *Marenzio,L: Madrigale con eco a 10 voci
- *Morales ,C. : Missa Ave Maria
- *Monte,P.de: Missa Sine nominee
- *Ockeghem, J.v: Missa Sine nominee
- *Sermisy, C.de: Credo(Missa Tota pulchra es)
- *Sermisy, C.de: Missa Tota pulchra es
- *Palestrina, G.P.da: Missa Aeterna Christi munera
- *Palestrina, G.P.da: Missa Jesu nostra Redemptio
- *Palestrina, G.P.da: Missa Sine nominee
- *Palestrina, G.P.da: Missa Spem in alium nunquam posui
- *Palestrina, G.P.da: Missa L'homme arme
- *Palestrina, G.P.da: Missa Assumpta est Maria
- *Palestrina, G.P.da: Missa Veni sponsa Christi
- *Palestrina, G.P.da: Missa brevis
- *Ruffo,V.: Missa Alma Redemptoris
- *Viadana,L.: Missa Cantabo Domino
- *Viadana.L.: Missa Sine nomine
- *Victoria,T.L.de: Pastores loquebantur
- *Victoria,T.L.de: Missa O quam gloriosum
- *Willaert,A.: Regina coeli

Oud-Nederlandsche Kerkmuziek uitgegeven door prof.Dr.A.Smijers,
 Utrecht, Wed,J.R.van Rossum 1946

Twaalf Motetten voor gemendo Koor

Loyset Compere.:O bone Jesu
 Pierre de la Rue:O salutaris hostia
 Josquin des Pres:Tu solus qui facis mirabilia
 Josquin des Pres:Qui velatus facie fuisti
 Josquin des Pres:Christum ducem
 Josquin des Pres:Ave verum corpus
 Mathius Gascongne:Christus vincit
 Adriaan Willaert:O celeste convivium
 Orlando di Lasso:O bone Jesu, O piissime Jesu
 Twaalf Motetten voor gemendo Koor
 Antonius Brumel:Sict lilium iner spinas
 Josquin des Pres; O Domine Jesu Christe
 Josquin des Pres;In flangellis potum fellis
 Josquin des Pres:Tu pauperum refugium
 Josquin des Pres:Ave Maria
 Mathieu Gascongne:Bone Jesu dulcissime
 Mathieu Gascongne:Parce,Domine, parce populo tuo
 Mathieu Gascongne;Deus a quo sancta desideria
 Jean l'Hertier:Ave Maria gatia olena
 Giovanni Nasco: O salutaris hostia
 Adriaan Willaert: Pater noster qui es in coelis
 Orlando di Lasso:Jubilate Deo omnis terra

4.1.2:アンソロジー（宗教曲）

- *The choir book foe female voices, vol 1:聖歌合唱曲集 女声用第二集
基督教音楽会編 1959
- *The choir book foe female voices, vol 2:聖歌合唱曲集 女声用第一集
基督教音楽会編 1956
- *The choir book foe female voices, vol 3:聖歌合唱曲集 女声用第三集
基督教音楽会編 1956
- *The choir book foe female voices, vol 4:聖歌合唱曲集 女声用第四集
基督教音楽会編 1957
- *Examples of Gregorian Chant and works by Orlandus Lassus, Giovanni Pierluigi Palestrina
and Marc Antonio Ingegneri,Third Edition compiled by G,F,Soderlund, New York,
Appleton-Century-Croft c1937
- *学校聖歌合唱曲集 女声篇第一集 関西学校聖歌隊連合会 富士見出版社 1956

- *Laudate pueri sacred music of the XVIth century, London, Augener c1919
- *Musica choralis,IV:Mannenkoor Amsterdam, Annie-Bank [n.d.]
- *Nederlandsche Polyponie,12:Tweestemmige Gezangen A capella (Ons Leekenspel)
- *パレストリーナ モテット選集 高野広治編集 カワイ楽譜 1967
- *パレストリーナ合唱曲集 小泉功訳編 日本基督教団讃美歌委員会 1956
- *The Italian Madrigal,I~III (Ed by A. Einstein, Princeton University Press 1949
- *ルネッサンス・ポリフォニー曲集—フランドル楽派(その2) 皆川達夫 編、音楽之友社
(音芸付録 30:12)
- *Schola Palestrienne;Motets et faux-bourbons, Paris, Lemoine [n.d.]

4.1.3 : ピース楽譜 (作曲者順)

- *Aichinger,G.: Adoramus Theodore Presser c1953
- *Borja,S.F: Misa de Adviento y cuaresma transc: J.Climent [n.p.], [n.d.]
- *Buxtehude, D.: The Infant Jesus. St.Louis, Concordia c1961
- *Caldara,A.: Lauda anima mea Augsburg, Anton Böhm
- *Caldara,A.: Laudate Pueri Dominum. Köln,Arno Volk c1959
- *Campra,A: De profundis(chorus part), Paris, Durand [n.d.]
- *Cattozo, Nino: I misteri gaudiosi; Sacra rappresentazioni, Ricordi c1923
- *Charpentier,M-A: Song of the birth of our Lord Jesus Christ.
Ed by W.Hitchcock St.Louis,Concordia c1959
- *Charpentier,M-A: Le reniement de Saint Pierre Paris, Caillard [n. d.]
- *Charpentier, M-A: Pie Jesu, Shirmer c1948
- *Charpentier,M-A: Te Deum Transc. Par Guy-Lambert Paris, Costalat c1964
- *Diabelli, A.: Pastral-Messe in F dur op 147, Augsburg, A.Bohm
- *Dufay,G: Missa Caput Eulenburg/Budapest, Ed.Musica c1971
- *Dufay,G: Missa Ave regina celorum Bruxelles MS.5557
- *H.Du Mont: Dialogus de anima;Oratorio pro omni tempore Paris,Durand 1961
- *Gabrieli, G.: Jubilate Deo, Zürich, Eulenberg, c1970
- *Gabrieli, G.: Quem vidistis, pastores? Zürich, Eulenberg, c1970
- *Gabrieli, G.: Surrexit Christus, Zürich, Eulenberg, c1970
- *Gabrieli, G.: Suscipe, clementissime Deus Zürich, Eulenberg, c1970
- *Galuppi,B: Dixit Dominus,(3 voices) Ed by D.Larson, Illinois, Roger Dean 1976
- *Galuppi,B: Dixit Dominus,(4 voices) Ed by D.Larson, Illinois, Roger Dean 1976
- *Galuppi, B.: Kyrie for four part chorus of mixed voices, Ed by D. Larson
New York, Schirmer c1978
- *Gesuald-Stravinsky:Illumina nos Boosey c1957

- *Gilles,J.: Messe des morts(chorus part), Paris, Costallatr c1956
- *Hammerschmidt,A: Here sei Gott in der Höhe. Zürich,Möseler c1970
- *Josquin de Prez: Missa Mater Patris New York, Schirmer c1966
- *Kerle, J.de: Lauda Sion Salvatore, Köln, Arno Volk Verlag, c1960
- *Lassus, O.di: Cantiones duarum vocum Magnus Opus I-XX Pennsylvania, Mercury c1941
- *Lassus, O.di: Missa Puisque j'ai perdu [n.d.]
- *Lassus, O.di: Zwei Psalmen, London, Peters c1930
- *Lassus, O.di: Motetten. Köln, Arno Volk Verlag, c1959
- *Luebeck, V.: Christmas cabtata; Welcome, thou king of glory St.Louis, Concordia c1962
- *Lully,J.B.: Te Deum London, Schott c1955
- *Machaut,G,de: Messe notre Dame Liege, Dynamo 1948
- *Machaut,G,de: Messe notre Dame Transc par J.Chailley Paris Salabert c1948
- *Merbecke,J.: Ave dei Patris filia, transc.by F.Hudson,
World Library of sacred music c1970
- *Monte,P.de: Missa Anchor che col partire, Desclee de Brouwer, c1929
- *Monte,P.de: Missa Reviens vers moi, Desclee de Brouwer, c1929
- *Monte,P.de: VIII Magnificat. Desclee de Brouwer, c1930
- *Monteverdi, C: Gloria.(Malipiero 版 自筆?) [n.d.]
- *Monteverdi, C.:Angelus ad Pastores/Hodie Christus natus est,
Pennsylvania,Mercury c1944
- *Pachelbel, C.T.: Magnificat. New York,Peters c1959
- *Palestrina,G,P.da: Eucharistische Gesänge. Düsseldorf, Schwann [n.d.]
- *Palestrina,G,P.da: Leichte Chöre, Leipzig,Breitkopf [n.d.].
- *Palestrina,G,P.da: Missa Aeterna Christi munera. London,Chester c1953.
- *Palestrina,G,P.da: Missa Brevis. New York, Schirmer c1927
- *Palestrina,G,P.da : Missa O admirabile commercium. Leipzig, Breitkopf [n.d.]
- *Palestrina,G,P.da:Missa O sacrum convivium. Leipzig, Breitkopf [n.d]
- *Palestrina,G,P.da: Missa Papa Marcelli. New York, Schirmer c1941
- *Palestrina,G,P.da:Missa Papa Marcelli. Roma, Ed.Marcello c1928
- *Palestrina,G,P.da:Missa Pater noster. Leipzig, Breitkopf [n.d]
- *Palestrina,G,P.da:Missa Pro defunctis. Leipzig, Breiotkopf [n.d.]
- *Peeters,F.: Missa in honorem Reginae Pacis ad duas voces aequales comitante organo
Op 30 [n.p.],[n.d.]
- *Perti,G.A.:Adoramus Theodore Presser c1953
- *Purcell,H.: Evening Servie in G minor Oxford c1959
- *Purcell,H.:I will give thanks Schirmer c1956
- *Purcell, H.: Ode for St.Cecilia's Day(1692), Ed by M.Tipett/W,Bergmann,

- London, Schott 1955
- *Purcell,H: In these delightful, pleasant groves, Shirmers,c1929
- *Porta, C.:Missa sexti toni. Augsburg, A.Böhm c1964
- *Schütz,H: Historia der Geburt Jesu Christi, Bärenreiter 1955
- *Schütz, H.:Hodie Christus natus est Anne-Bank
- *Schütz,H: Ponder my words, O Lord Henrichsen, c1950
- *Sweelinck,J.: Psalm 90(A Huguenot Psalm), New York,,Mercury c1941
- *Sweelinck,J.: Psalm 96(A Huguenot Psalm), Pennsylvania,Mercury c1941
- *Sweelinck,J.: Psalm 102(A Huguenot Psalm), Pennsylvania,Mercury c1941
- *Tallis,T.: Lamentations part I & II. London,Oxford c1925
- *Victoria,T.L.de: Missa Quarti toni. Gregorian Institute c1949
- *Victoria,T.L.de: Motettes, volume II . Madrid, Union Musica Española, c1964
- *Victoria,T.L.de: Motettes, volume III . Madrid, Union Musica Española, c1964
- *Victoria,T.L.de: Motettes, volume IV . Madrid, Union Musica Española, c1964

4.1.4 木岡英三郎編

- *ヴェルディ・レクイエム G.Ricordi/基督教音楽出版 1974
- * バッハ教會カンタタ、復活祭後第三日曜日用、なみだ・かなしみ・うれひ・くるしみはわがたまのかて(J.S.Bach Kirchenkantate,Nr 12) 1953
- *バッハ教會カンタタ、降誕節後第一主日用、イエスはきませりマリアの御子は (J.S.Bach Kirchenkantate,Nr 61) 1953
- *バッハ教會カンタタ(独唱カンタタ)、げにわれこそよきかひぬし (J.S.Bach Kirchenkantate, Nr 85) 1953
- *バッハ教會カンタタ、イスラエルの主かひぬしエホバよききたまへ (J.S.Bach Kirchenkantate,Nr 104) 1953
- *バッハ教會カンタタ、おきよよはあけぬ (J.S.Bach Kirchenkantate,Nr 140) 1953
- *バッハ教會カンタタ第二集、ひとりの聖子は今日あれましぬ (Kirchenkantaten,Nr.142) 基督教音楽出版 1959
- *ルッター・バッハ歴史的教会カンタタ；宣教 100 年記念出版 (2) ；大マニフィカート・マリヤの讃歌 基督教音楽出版 1959
- *バッハ大口短調ミサ 基督教音楽出版 1970
- *コンコルディア大カンタタブック；世界の歴史的クリスマス名曲集 (クリスマス真夜ミサ曲、シャルパンティエール作曲) 基督教音楽出版 1972
- *Händel's Messiah 女声編曲 ヘンデル「救世主」クリスマスの部 基督教音楽出版 1965
- * Händel's Messiah 救世主 日本初版 (1948) 全訳歌詞附 (1960 年世界的改訂による日

- 本新版) 基督教音楽出版 1948/1967
- *天地創造 ハイドン作 基督教音楽出版 1938
- *歴史的受難楽オラトリオ 十字架の基督の七言 ハインリヒ・シュス作 基督教音楽出版 c1939
- *ブラームス・ドイツ語レクイエム 日本初版 基督教音楽出版 1965
- *モツアルト・レクイエム 日本初版 基督教音楽出版 1965
- *サンサーンス作 クリスマス・オラトリオ 基督教音楽出版 1959
- *シュス作・クリスマス物語 (歴史的オラトリオ) 基督教音楽出版 1961
- *教会コワイヤ・ブック第一巻 (新改訂増補版) 1958
- *教会コワイヤ・ブック第二巻 (新刊) 1961
- *F.J.Haydn:天地創造 混聲四部 小松平五郎編曲、矢田部勁吉訳詩

4.1.5 同時代のミサ曲

- *J.Gelineau: Messe Responsoriale, Paris, Musique & liturgie, 1957
- *ホセ・テホン: Missa Japonica,(日本語)、Dominicus Noguchi
- *永井主憲: Simple Missa; やさしいミサ曲 (日本語)、広島、エリザベト音楽大学東洋宗教音楽研究所、祈祷の使徒会本部発行、1967

4.1.6 バインダーにファイルされた資料

[オランダ語の古い宗教曲]

- *Ons is geboren/Wij komen alle drie/Het was een maged uitverkoren
- *Laat ons met verheugen springen/Een spruitjen heft de Heer geplant/Laat nu alle droefheid vluchten zetting:Miep Zijlstra, Mens en Melodie c1954
- * P.Remakel Luts ofm: Maria-Liedeke Berkebos-Heusden
- * P.Remakel Luts ofm: Danklied voor Maria Berkebos-Heusden
- * P.Remakel Luts ofm:Ik wil mij gans u geven nu Gent, Cnudde
- * P.Remakel Luts ofm: H.Barbara-Lied Massa-zang met refrain voor twee gelijke stemmen Zolder, Bolleire
- *Kerstlicht/Steal away/Were you ther/Paraphrase over een Kinderlied/Jos de Klerk: Het liedeken van Rozemarijn/Kunst gaat voor Kracht/G.F.Händel: Verdi prati/Vittoria: Tantum ergo Hilversum, Harmonia
- *Heer Jezuz heft een hofke/God roept ons/Als God, mijn God maar voor mij is/Gord u aan/Fr.Smetana:Chor der Landleute/C.v.d.Peet S.C.J.:De herdertjes lagen bij nachte, Hilversum, Harmonia
- *Op ene kerstnacht/O kerstnacht/O kom, o kom Immanuel ANZ-Koorblad

[ラテン語ミサ曲他]

- *Thomas Tallis: Derelinquat impius 1575 (手書き)
- *Jor.Pincket:[ミサ曲] Kyrie, Gloria, Sanctus, Agnus Dei
- *Lodewijk De Vocht:Christus -Koning-Mis voor Volkszang Mechl 1941(パート譜)
- *LorenzoPerosi: Missa ad trs voces aequales comitate organo
- *L.Perosi: Missa te deum laudamus (手書き。カタカナルビ付き)
- *Vincent Persichetti:Mass for Mixed chorus a cappella, op 84 [n.p.],[n.d.]
- *Jos Wuytack: Hodie Christus natus est Brusselse, Musicerende
- *C.Andréas: Magnificat (手書き)
- *Piel: Ave maris stella/Piel: O bone Jesu/L.Bottazzo:O quam suavus est/G.Schährtl : Panis Angelicus/Perruchot: Adoro te devote (Comossio Sacrae Musicae Diocesis Osakaensis, IX 1965)
- *Rosseau:Ave Maria Musicerebde Jeugd
- *Lamentationen Feria VI in domasceve (手書き)
- *Guillaume de Machaut: Puisqui en oubli (手書き)
- *William Blitheman(+1591): A solemn Te Deum on a faborden (手書き)
- *Johan Tavener: Chriate Jesu(手書き)
- *Johan Tavener: Benedictus(Mass Gloria tibi Trinitas (手書き)
- *Cipuriano de Rore: Musica dulci sono [n.p.],[n.d.]
- * Improperia Jo.Petri Aloysll Praenestint juxta Cod 205 35 206 Capella Pontuficiae
- *G.Verdi: Recordare Jesu pie/Mamma 'k wil een man hê! [n.p.][n.d.]

[宗教的小品・ミサ曲ピース,世俗曲小品I 主に Annie Bank 版]

以下の2冊のバインダーはオランダ、アムステルダムの Anne-Banck 出版の小品のピースです。1960年代頃オランダやベルギーの教会で実際に聖歌隊が歌っていたと思われること、そのために作曲者名の上に年間典礼のいつに歌うものか示されていること(オランダ語で)、現在コンサートなどであまり聞くことのない作曲家が含まれていること、ということ第二バチカン公会議前の聖歌の様子がわかるとい、入れておくことにしました(ご遺族の手紙より)

- *F.Anerio: Regina coeli/Alma Redemptoris
- *F.Anerio: Nos autem
- *J.van Berchem: Alleluia surrexit/Qui fecit/Ave Maria
- *J.van Verchem: O vos omnes/O Jesu Christe
- *J,Belle: Geestelijke en profane liederen
- *A.Brumel: Mater Ptris et filia
- *A.Brumel:Ecce panis angelorum/O Domine Jesu

- *J.Clemens non Papa: Daar spruit/Ave verum/Die Winter is vercanghen/Ego sum panis
- *J.Clemens non Papa: Het was een clerxken/Van minner ben ic dus gewont/Aenhoort alle myn gheclach/Ick had een boelken utvercoren
- *J.Clemens non Papa: Alle myn ghepeys doet/ick had een boeiken/Myn sinnekens zym/Sorghe ghi moet besiden staen/Ghi ionghe meyskens van avontueren/L'Amour de moy
- *J.Clemens non Papa: O wrede fortuyne/Rosina/Ick wil mi gaen verhuggen/Aan gheender Linden/Die winter isndie here/Bedruet tot alder stont/Als ons die winter gaet/Die voghelkens inder muyten
- *J.Clemens non Papa: Geesteluke en profane liederen
- *J.Clemens non Papa: Adoramus/O Crux benedicta/Ascendens Christus
- *J.Clemens non Papa: Twee out Nederlande Liederer/De lustelijke mei/Geesteluke en profane liederen
- *S.Dietrich: O Domine Jesu
- *B.Donati: Villanella alla Napolitana
- *G.Dufay: Tantum ergo/Ave regina
- *C.Festa: Veni Creator /Vexilla regis/Ave virgo gratiosa/O pulcherrima
- *N.Gombert: Ave regina/Geesteluke en profane Liederer
- *N.Gombert: Virgo sancta Coitherina
- *Cl.Goudimel: Videntes stellam
- *M.Ingegneri: Virgo prudentissima/Surrexit pastor bonus
- *M.Ingegneri: O Bone Jesu/O Domine Jesu/Velum temple/Tenebrae/Ecce quomodo noritur
- *M.Ingegneri: Vinea mea/In monte Oliveti/Jerusalem surge/Ecce vidimus/Sicut ovis
- *M.Ingegneri: Tristis est/Plange quasi virgo/Omnes amici mei/Surrexii Pastor bonus
- *H.Isaac: Virgo prudentissima/Christus is opgestanden/t7meiskin was jonck
- *H.Isaac: Ich stand an einem Morgen
- *C.Jannequin: Au joki jeu
- *Cl.Le Jeune: Fuyons tous
- *O.di.Lasso: Soyons Joyeux /Annelein du singst fein/Fuyons tous/
Ich weisz mir ein Maidlein/Regina coeli
- *O.d Lasso: Ecce Maria genuit nobis/Agimus tobo gratias/Ave Maria/Videntes stellam/
Quem vidistis/
- *O.di Lasso: Angelus ad pastores ait/Ave regina/O bone Jesu/Christgus resurgens/
Mein einiger trost
- *O.di Lasso: Der Wein der schmeckt mir/Galaland qui parter/O occhi manza mia/Resonet
- *O.di Lasso: Miss aquand'io penso/Quand mon mari/Ego sum panis vivus/Super flumina

*O.di Lasso: O sacrum convivium/Adoramus/Salve regina/Jubilate Deo/
Dominde Jesu Christe

*G.P. da Palestrina: Tu es Petrus/Parce Domine

*?: O Crux

*J.Richafort: Christus resurgens

[宗教的小品・ミサ曲ピース,世俗曲小品I 主に Annie Bank 版]

*J.Mangon: Missa Susanne un jour

*L.Marenzio: Cum jucunditate/Hodie Christus natus est/Sancta Maria/O Rex gloriae/
Te Deum Patrem/O sacrum convivium

*P.de Monte: O quam suavis est/O pretiosum/Viri Galilaei

*J.Mouton:Ave Maria/Homo quidam

*J.Nasco: O sacrum convivium

*J.Obrecht: Laudes Christo/La Tortorella

*G.P.da Palestrina: Sitivit anima mea/Tu es Petrus/Pueri Hebraeorum/Missa ad fugam/
Credo Missa aeterna Christi munera/Missa sine nomine/
Sicut cervus/Super flumina/Tantum ergo/O Crux ave/Haec dies/Dies
sanctificatus/Missa aeterna Christi munera

*A.Pevernage: Laude pia Dominum

*Josquin des Pres: Christe fili Dei/O Domine Jesu Christe/Intemerata Virgo/Mente Tota/
Ora pro nobis/Qui jacuisti mortuus/Vultum tuum/
Ave Christe immolate/Sancta dei Genitrix/O Maria/Salve lux mundi/Tu
pauperum refugium/La deploration/Christum ducem/Gaude Virgo/Nunc
coeli Regina /Ave Maria/Tu solus qui facis

*C.de Rore: Sub tuum praesidium/Hic est panis/O Crux benedicta

*P.de la Rue: O saltaris/Salve Regina/Myn hert tyt heft verlanghen

*V.Ruffo: Adoramus te Christe

*L.Senfl: Ave Domine

*T.Susato:Ich salu Heer belyden/Die heer almachtich mire

*T.Tallis: Missa sine nomine

*J.Vaet: Pascha nostrum

*P.Verdelot: Sancta Maria

*T.L.Viadana: Haec dies/Ave verum corpus/Cantate Domino/Exsultate Justi/Adoramus
te/O sacrum convivium

*P.Vinci: O Crux

*T.L.da Vittoria: Ave Maria/Popule meus/Ecce quomodo/Pueri Hebraeorum/

Tantum ergo/Ave Maria/Tradiderunt me/Caligaverunt/
 Unus ex discipulis/Jesu dulcis memoria/O magnum mysterium/Ne timeas
 Maria/Gaudent in coelis

*G.Weerbeke: Ave verum/Verbum caro

*A.Willaert: Pater noster/Salve Crux sancta/O Domine Jesu/Ave Maria/Tibi laus/Ave
 virginum gemma/O magnum mysterium

4.1.6 ベルギー教会音楽 (バロック～現代作曲家) /現代の小教会のための曲集

*Aug,de Boeck: Missa in Homorem B.M.V.Perdolentis. Bruxelles, Lebrum c1932

*Beveren, Achiel van: Hoe leit dit kindeken. Antwerpen, Metropolis c1953

*Beveren, Achiel van: Nu sijt willecome. Antwerpen, Metropolis c1953

*Brunner, Eduard: Messe zu Ehren der Sieben Schmerzen Maria, op 2, Regensburg, Alfred

*Dietrich, Fritz: Kleine Osterkantata Bärenreiter

*Dom G.Devos O.S.B.: Onze vader Leuven, Liturgisch Centrum

*Dom G.De.vos O.S.B.:Symbolum van het geloof Leuven, Liturgisch Centrum

*Dom G.Devos O.S.B.Domine,non secundum. Leuven, Liturgisch Centrum

*Dom G.Devos O.S.B:Psalm 50;Vergeef Mij, Heer. Leuven, Liturgisch Centrum

*Dom G.Devos O.S.B:Psalm 90; In de Schuts van d'Allerhoogste Leuven, Liturgisch Centrum

*Dom G.Devos O.S.B: Wees gegroet. Leuven, Liturgisch Centrum

*Marinus de Jong: Missa in honorem Sancti Rumoldi Malines, Musica Sacra c1962

*Ubi caritas et amor, Malines, Musica Sacra c1959

*Franz Mertens: Ave Maria, Maline, Musica Sacra c1959

*Hacquart, Carolus: O mi amantissime Deus Antwerpen,De Ring

*Hacquart, Carolus:: OJesu splendor Antwerpen, De Ring

*Haller,Michael:Missa sexta, opus 13a. Alfred Corppenrath

*Haller,M.:Troisieme Messe a deux voix egales,op 7A Bruxelles, Schott

*Hamal, Jean-Noël: In Exitu Israel, I & II Costallat c1966 (自筆コピー)

*Hoof,Jef van:Missa de Sanctis Antwerpen, De Crans 1954

*Hoof,Jef van:Missa de Angelis Antwerpen, De Crans 1961

*Hoof,Jef van:Onze Lieve Vrouw van Froost Antwerpen, Volkslectuur

*Hooghe,P.B. d '(O.F.M.):Missa Chriati Regis, Paris Philippo c1928

*Huigens, Eufrasius: Zes Kerstliederen. Tilburg, Bergmans

*Koch,Joh.H.E.: Christ lag in Todenbanden. Kassel, Bärenreiter c1957

*Loos,Edward:Missa Beatae Virginis Pauperum Nihil Obstat c1946

*Meulemans,Arthur; O quam suavis est, 1911. Amsterdam, Annuie Bank

*Meulemans,Arthur;Volksmissen en tijdeigen. Uitgave van het secretariaat

- *Mitterer, Ign.:Missa in laudem et adrationem Sanctissimi nominis Jesu, opus 18a.
Regensburg, Friedrich Pustet
- *Mortelmans,Lodewyk: Jesu wijs en wondermachtig. Antwerpen, Uitgave c1949
- *Mortelmans, F: Mis in G(自筆譜コピー)
- *Mortelmans.F:Kerst-Kantate(自筆楽譜コピー)
- *Staf Nees: Domine, non sum dignus
Magnificat (手書き)
Missa in honorem B.Mariae Virginis. Antwerpen, De Ring
Zes gemakkelijke Latijnse Gezangen. Berchem, De Ring c1927
- *Vic Nees: Aloeette voghel klein,
Als een duif op een dak,
Gloria Patri,
European Stabat Mater. Musicerende Jeugd
Kleine Geestelijke Tritiek. Antwerpen, Halewyn
Magnificat, Wolfenbüttel, Mössler, 1981
Psalm 23, Musicerende Jeugd
Seven madrigals, Guido Gezelle
Zoals de vader mij gezonden heft(1962 年作曲) 手書き、私家版
- *Van Nuffel: Christus vincit, op 20a. Düsseldorf, Schwann c1950
Ecce Sacerdos, op 34. Düsseldorf, Schwann
In convertendo Dominus Düsseldorf, Schwann
Laetatus sum, Düsseldorf, Schwann
Memento Domine congregationis Tuae 1948? (手書き)
Missa in honorem Sacratissimi cordis Jesu, op 28. Düsseldorf, Schwann
Super flumina Babylonis. Düsseldorf, Schwann
Voce mea ad Dominum clamavi. Düsseldorf, Schwann
- *Peet,C.M.v.d.:Ecce Dominus Venirt. Hilversum, G en P
- *Peeters,Flor: Naar Bethlehem. Antwerpen, De Ring
- *Renaat Veremans: Te Mater alma, Malines, Musica Sacra. C1959
- *Schrijver, Remigius(17th century): Tien Psalmen Antwerpen, De Ring
- *Sutter,Ignace de: Huiselijke Kerstmuziek Antwerpen, Halewys 1957
- *Szonyi, Erzebet; Canticum sponsae Zenemukiado Vallalat
- *Strategier, Herman:Missa Sine nominee. Annie Bank-a'dam
- *Vocht, L.de:Christus Koning Mis,
Missa in honorem Sti.Josephi UtrechtRossum c1939
Missa Pastorum edition A, Utrecht, Rossum

- Missa Pastorum edition B,, Utrecht, Rossum
- *Jan Van der Roost: Ecce mundi gaudia, Heverlee, Euprint c1994
- *Verhelst, Can.F/: Missa in honorem Christi Regis Venalia prostand Brugis Flandrorum
- *Verhelst,Fr.:Missa ad tres voces aequales. Venalia prostand Brugis Flandrorum
- *Vranken.Alphons: Kerstlied. Utrecht, Rossum
- *Bläser-Intraden zum Wochenlied. Bärenreiter c1957
- *Libellus Cantuinum Catholicarum(1689),1e Bundel : Passieliederum
Antwerpen,De Ring
- *Libellus Cantuinum Catholicarum(1689),2de Bundel : Kerst en Marieliederum
Antwerpen,De Ring
- *Libellu Cantuinum Catholicarum(1689), 3deBundel:Cantgiones Spirituales
Antwerpen,De Ring
- *Vlaams Romantisch Koorboek, Antwerpen, Algemeen, c1987
- *Orgelbegeleidingen “Zing jubilate”,2~9 (ed by)H. Bernolet
教会暦順にコラールに簡易なオルガン伴奏を付けたシリーズ。オルガン伴奏の初心者向けに編纂されている。
- *Orgelbegeleidingen “Zing jubilate”,11:Nederlandes Kyriales (ed by)H. Bernolet
ベルギーの小教会で歌われていたミサ曲のオルガン伴奏譜
- *Orgelbegeleidingen “Zing jubilate”12:Gregoriaanse Gezangen,(ed by)H.Bernole
グレゴリオ聖歌ミサ曲のオルガン伴奏譜
- *De Monte Koorbook 1968
主にベルギーの作曲家による礼拝用の小品集。バインダーにまとめられている

4.2 世俗曲

4.2.1:アンソロジー (世俗曲)

- *The Cappella singer; A collection of motets, madrigals, chansons, carols, ayres, baleests, etc
Ed by H.Clough-Leigher Shirmer c1936
- *Chansonier du XVIe siècle Paris, Salabert 1959
- *エリザベス王朝期イギリスの歌曲と四重唱曲 皆川達夫 編 音楽の友社 (音芸 29:13
付録)
- *イタリアマドルガーレ集; ジェズアルド編 金澤正剛 校訂 カワイ楽譜 1972
- *The madrigal singers, 1 東京マドリガル会編 全音 [n.d.]
- *The madrigal singers ,2 東京マドリガル会編 全音 [n.d.]
- *マドリガル名曲選集、1 –マドリガルの再発見—Ed by Don Malin 東亜音楽社 1966

- * The madrigal singers,3 黒沢敬一編 全音 [n.d.]
- *Pieces polyphoniques Profanes de Provenance Liegeoise(XVe siècle), Transc by C, V, d, Borren Bruxelles, Librarie Encyclopedique 1950
- *選択曲集2、日本合唱連盟発行、カワイ楽譜 1973
- *Ten glees;Madrigals and Airs for three part chorus of men's voices
Ed by M,Bartholomew, New York, Mercury c1949

4.2.2:ピース楽譜（世俗曲）

- *G.G.Gastoldi: Balletti a cinque voci 1591, Paris, Heugel(le pupitre, 10) 1968
- *G.G.Gastoldi:Six Balletti ed by H.C.Schmidt, New York, Peters c1966
- N.Gombert:Le chant des oyseaux-38 Amsterdam, Annie Bank 1950
- *C.Janequin:La Guerre(La bataille de Matignan) Paris, Salabert [n.d.]
- *Marenzio,L.:Vier italiaenische Madrigale, Peters, c1930
- *C.Monteverdi:Lamento d'Arianna a cinque voci Hrsg von G.Wolters,
Zurich,Moseler c1961
- *C.Monteverdi:Lamento d'Arianna fur alt-solo, funfstimmigen Chor, Cembalo und Basso continuo, Bearb von H.J.Moser Kassel,Barenreiter 1961
- *C.Monteverdi:Scherzi musicali,Heft 1, Kassel, Barenreiter 1965
- *C.Schuyt:Vijfstremmige Madrigalen, eerste bundel (ed by) A.Smijers,
Amsterdam, Alsbach 1937
- *A.Striggio: Ecco ch'io lass'il core, Ed by M.E.C.Bartlet Oxford Univ, c1975

4.2.3:批判的校訂版

- *C.Monteverdi:Opera omnia,vol 2: Madrigali a 5 voci Libro primo, Edizione critica di Raffaello Monterosso, a cura della Fondazione Claudio Monteverdi,
Cremona, Athenaeum Cremonese, 1970
- *C.Monteverdi:Opera omnia,vol 5;Madrigali a 5 voci Libro quatto, Edizione critica di Elena Ferrari Barrari Barassi, a cura della Fondazione Claudio Monteverdi, Cremona, Fondazione Claudio Monteverdi, 1974

5.その他

***F.Peeters:Practische Methode voor Gregoriaansche Begeleiding** H.Dessain, [n.d.]

ベルギーの作曲家でオルガニストのフロウ・ペータースがグレゴリオ聖歌を一般信者が歌いやすいように伴奏をつけるためのオルガニスト向けの教材として書いたものです。即興するときの参考としても使えます。利用頻度の高いものと思われるので資料室に配架します。くれぐれも大切に扱ってください。

***Fantasias a tre;** Trios of the 16th & 17th centuries, Byrd and Gibbons for three recorders
Ed by E.Katz, New York, Hargail 1949

***Examples;** Illustrating the development of melodic line and contrapuntal style from Greek melody to Mozart, Comp.by G.F.Soderlund, New York, Appleton 1932.

*IX.Badischer Landes-Posaumentag; Eine Gabe für die Evang.Posaunenchor in Banden
Karlsruhe, 1060

***フランドル民俗音楽**

Het Volkslied in West-Vlaanderen, Brugge, 1980

フランドルの民謡のテキストと旋律、また民族楽器の図版も豊富です。老人にマイクを向け、録音している図版もありますのでフィールドワークの成果も入っているものと推察されます。

Het oude Nederlandsche Lied; Wereldlijke en Geestelijke Liederen, Teksten en Melodieen, 1
Hilversum, Frits A.M.Knuf, 1965

Het oude Nederlandsche Lied; Wereldlijke en Geestelijke Liederen, Teksten en Melodieen, 2
Hilversum, Frits A.M.Knuf, 1965

Het oude Nederlandsche Lied; Wereldlijke en Geestelijke Liederen, Teksten en Melodieen, 3
Hilversum, Frits A.M.Knuf, 1965

*Limburg zingt 2: grootse koor~en volksliedmanifestatie 1979

***印刷譜ファクシミリ版 (パートブック)**

• J.de Casyero: Sonets chansons a deus parties, Anvers, Pierre Phalese, 1610/Peer, Musica
c1986 2 parts+解説

• Clemens non Papa: Het sevenste musyck boexken (Souteliedekens III), Antwerpen, Tilman
Susato, 1557 3 parts

• H.Du Mont: Motets a II, III, et IV parties pour voix et instruments avec La Basse-continue,
Paris, Christoohe Ballard 1681/Peer, Alامية c1989 5 parts

• N.Faignient: Chansons, Madrigales & motetz a quatre, cinq & six parties, Anvers, vefve de
Jean Laet, 1568 5 parts +解説

• H.Ghibeli: Il primo libro de madrigali a tre voci a note negre, Venetia, Antonio Gardane,

- 1552, 3 parts
- H.Isaac: Coralis constantini, (Facsim. Of Bayerische Staatsbibliothek,MS 172), Peer, Alamire,c1990 4 parts
 - Louys de Moy:Le petit boucquet pour toucher du luth join deux violes de gambas par-my les vois, Facsim of 1631,Imprime au depens de l'Autheur edition/Peer, Musica 1987
 - J.K.Mertz: Duetten fur Gitarre und Pianoforte (Facsimile series for scholars and musicians) Peer, Alamire c1990
 - F.Molino:Premier second amd troisieme nocturne pour piano et guitare, opus 36,44 & 57 (Facsimile series for scholars and musicians) Peer, Alamire c1989
 - F.Molino:Grande ouverture, grande sonate, robin & Adair, God save the king pour guitare, opus 17,51,58 & 59 (Facsimile series for scholars and musicians) Peer, Alamire c1990
 - C. de Rore: Il primo libro di Madrigali cromatici a cinque voci, Venetia, A.Gardano, 1593 5 parts +解説
 - J.Schenk:Tyd en konst-oeffeningen, Peer, Musica 2 parts
 - M.Werrecore: La bataglia Taliana, Venetia, Antonio Gardane, 1549/Peer Musica c1987 4 parts
 - A.Willaert: Fantasie recercari contrapuntgi a tre voci, Venetia, Antonio Gardano, 1559, 3 parts +解説
 - Bicinia, sive cantiones, , Antverpiae, Petrum Phalesium, 1609 2 parts
 - Chansons, sonets, stanses et epigrammes, a deux parties, Anvers, Phierre Phalese 1610 Peer ,Alamire c1984 4 parts
 - Chamber music of the 18th century for lute, transverseflute, oboe,violin, cello & viola da gamba (Facsimile series for scholars and musicians), Facsim. Of Brussel Koninklijke Bibliotheek MS II 4989 18th century /Peer, Alamire c1990 14 parts
 - Chorearum molliorum, Anvers, Pierre Phalese 1583 4 parts
 - Duetten fur Gitarre und Pianoforte
 - Het derde Musyck boexken (Alderhande danserye)、 Antwerpen, Tilman Susato 1551 3 parts
 - Het ierste Musyck boexken, Antwerpen, Tilman Susato 1551 4 parts
 - Het tvueetste Musyck boexken、 Antwerpen, Tilman Susato 1551 4 parts
 - XX Konincklycke fantasien en noch IX fantasien, Amsterdam, Paulus Matthysz, 1648 3 parts
 - Livre septieme:dat is een boeckvan de zangh-kunst, Facsim.of 1644 Amsterdam edition/Peer,Alamire c1984 7 parts
 - MS 18 810 Collection of German, French and instrumental pieces, Wien, Oesterreichische Nationalbibliothek, (Peer, Musica c1987) 5 parts

- Musiche fatte nella nozze, Venetia, Antonio Gardane 1539/Peer, Alamire c1984 9 parts
 - Sonate o partite ad una o due viole da gamba, con il basso continuo, Facsim of Mus 44 1698
Peer, Alamire 1984 3 parts
 - Vingt et sept chansons a quatre parties, Facsim of 16th century edition
(Bayerische Statsbibliothek, Munchen) 4 parts 2 セット
 - **Album de Marguerite D'Autriche**, Brussel, Koninklijke Bibliotheek MS.228
Introduction: Martin Picker, Peer, Alamire c1986
 - **Chansonnier of Marguerite of Austria**, Brussel, Koninklijke Bibliotheek MS.11239
Peer, Alamire c1984
- 2.1.18 で紹介したマルグリット・ドートリッシュのシャンソン集のファクシミリ版です

* 中世音楽合唱団私家版楽譜

- Josquin de Prés: 14 Missa :Pange Lingua 4 vocum 皆川達夫編 (皆川先生自筆の献呈辞、また楽譜中に先生の校訂報告メモあり)
 - Josquin des Prez: Missa Da Pacem 中世音楽合唱団 インサツ ホッタガクフ
 - Josquin des Prez: Missa Sine Nomine 皆川達夫編 (校訂メモあり)
 - Guillaume de Machaut: Le Messe de Nostre Dame 皆川達夫編 中世音楽合唱団
 - Johannes Ockeghem: Missa "Mi-mi" 中世音楽合唱団 インサツ ホッタガクフ
 - T.L.de Victoria: Missa O Quam Gloriosum インサツ ホッタガクフ
- ご遺族のメモ：「これは中音のものではないでしょうか？ 皆川先生の楽譜に似てはいるのですが、文字が少し違ったりします。’74 年なので古い時代の皆川先生の他の楽譜とは別なのか気になりますが、この時代は先生しかこのような楽譜を作られる方はおられなかったと思います」
- 中世ルネサンスモテト集 中世音楽合唱団編 (ノートルダム楽派、マショー、オブレヒト、クレメンス・ノン・パパ、ガブリエリ、パレストリーナ、ビクトリア、ハスラー、ギボンズ所収)
 - ルネサンス世俗合唱曲集(その2) 皆川達夫編 (イギリスのキャロル、ヴェルデロ、フェラボスコ、ルッフォ、ジャヌカン、モーリー、マレンツィオ)
 - ルネサンス世俗合唱曲集(その3) 中世音楽合唱団編 (バード、マレンツィオ、モンテヴェルディ、パスロー、ジャヌカン、フランク、ハスラー)